

Library Information of NUT

図書館報「峰窓」改訂版

No.1 (2004.2)

共通経費化による学術雑誌提供体制の強化

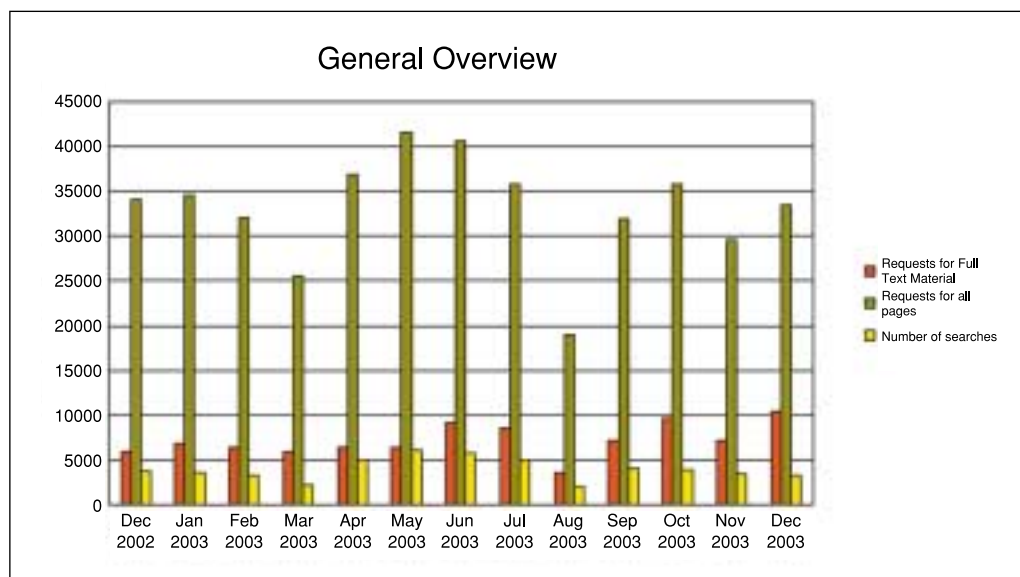
図書館で提供する学術雑誌が平成16年度から共通経費化されることとなります。

共通経費化とは、大学として必要な学術雑誌をできるだけ多く図書館に揃えて、大学の責任の基に安定的に提供するというものです。

今までは、学内の学術雑誌が個別の経費で購入されていたため決して安定的ではありませんでしたが、平成16年度からは、共通経費化によって15年度実績相当額が学術情報基盤経費として図書館に配分されることになり、大学として共通的に必要なコアジャーナル、各専門分野のコアジャーナルを中心に、少数読者等への配慮も行いながら、全ユーザの声を反映した形で安定的に提供されることとなります。

特に近年における学術情報の流通形態の主流である電子ジャーナルについては、多くのタイトルを提供する上で必須のものとなっているパッケージ契約の安定提供に力を発揮します。パッケージの代表例であるサイエンスダイレクトの学内での利用状況は活発で下のようになっています。

本学における2003年サイエンスダイレクト利用状況



Month	Dec 2002	Jan 2003	Feb 2003	Mar 2003	Apr 2003	May 2003	Jun 2003	Jul 2003	Aug 2003	Sep 2003	Oct 2003	Nov 2003	Dec 2003
Metrics	2002	2003	2003	2003	2003	2003	2003	2003	2003	2003	2003	2003	2003
Requests for Full Text Material	5,941	6,809	6,341	5,907	6,425	6,404	9,178	8,598	3,603	7,233	9,667	7,183	10,453
Requests for all pages	34,095	34,509	32,057	25,605	36,817	41,572	40,605	35,876	18,977	31,915	35,818	29,582	33,437
Number of searches	3,778	3,606	3,312	2,171	4,926	6,107	5,755	5,043	2,047	4,010	3,936	3,517	3,360

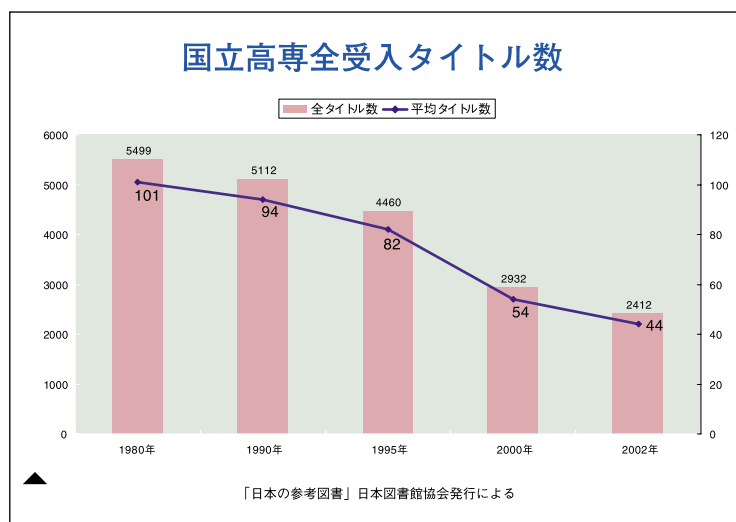
(サイエンスダイレクト利用統計は、エリゼビア社が提供しているもので同社の許可を得て掲載しています。)

2004年本学・高専電子ジャーナルコンソーシアムの拡充・進展

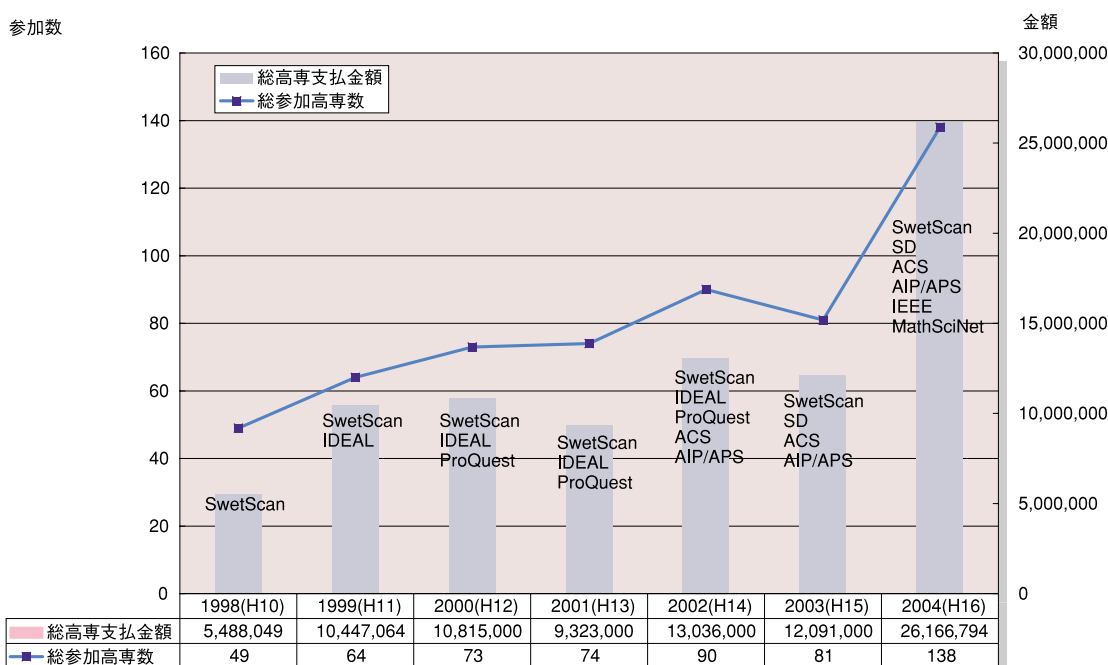
今高専では、JABBE の認定や専攻科設置等による環境の変化で今まで以上にジャーナルの必要度が増えています。その必要としているジャーナルを電子体で、しかも破格値で導入できる方法を本学図書館が高専支援・連携活動の一環として導入しています。

その方法とは、業者との交渉、契約、支払などの事務手続を本学図書館が窓口となって代行し、アフターケアまで行うことにより、有利な条件が得られる電子ジャーナルのコンソーシアム契約で2004年には6種類となりました。(増加傾向はグラフ2参照)

グラフ1のように高専でも冊子体の購読タイトル数が減少していますが、例えば購読タイトルを有しない高専が、SD,ACS,AIP/APS の3種類のコンソーシアムに参加した場合は、3種類合計購読金額が1億円にもなるどころ、約60万円程度で約950タイトルを利用することができます(2003年の場合)。これにより、コンソーシアムに参加した高専では研究上必要な最新の学術情報がネット上で利用できる環境が整備されています。



グラフ1：国立全高専受入タイトル数（日本の図書館より）



グラフ2：高専コンソーシアム参加総数/支払総額の推移

ビッグプレゼント Beilstein, Gmelin, Houben-Weyl の寄贈

理工系大学の図書館にとっては垂涎の大型資料が図書館にプレゼントされました。

これらの資料は化学分野の研究には欠かせない大型資料です。現在では絶版などですべてを入手するのは難しく高額な値段がついていますので、一部の大学や研究所などの大規模な総合機関で購入されていることがあります。今回の贈り主は日本オルガノン株式会社（医療用医薬品会社）で、本学の元化学系教授塚本悟郎先生と西口館長のラインで実現しました。図書館ではこのビッグ資料を本学のコレクションとして県内の企業関係者や近隣大学にも宣伝して有効利用していくことを考えています。この資料は、いま本学の蔵書としてほぼ登録が終了し学術雑誌室にて利用できます。〈一部製本中〉



今回の寄贈図書合計：720冊 寄贈雑誌タイトル数：50

主な受入寄贈資料のタイトルは以下の通りです。

オルガノン社寄贈リスト (主なもの)

図 書	書 名		冊 数
	1	Advances in heterocyclic chemistry	12
2	Beilstein Handbook of Organic Chemistry	361	
3	Chemistry of Heterocyclic Compounds	92	
4	Comprehensive Organometallic Chemistry	14	
5	Comprehensive organic synthesis.	9	
6	Dictionary of Organic Compounds. 5th ed. With index.	19	
7	Gmelin Handbook of Inorganic and Organometallic Chemistry	180	
8	Methoden der organischen Chemie(Houben- Weyl)	159	
9	Organic Chemistry	6	
10	大学院有機化学 上・中・下	3	
11	実験化学講座	56	
12	生化学実験講座	25	
13	新実験化学講座	46	
14	有機化学講座	9	

雑 誌	雑 誌 名		発 行 年
	15	Accounts of Chemical Research	1968-1999
16	American Journal of Physiology	1981-2001	
17	Angewandte Chemie	1961-1976	
18	Analytical Chemistry	1947-1986;1998-2001	
19	Angewandte Chemie	1961-1971	
20	BBA	1975-1979	
21	Biochemical Journal	1975-	
22	Biochemical Pharmacology	1981-1991	
23	Biochemistry	1965-1993	
24	Cell	1974-2001	
25	Chemical Reviews	1950-2000	
26	EMBO Journal	1993-2001	
27	Journal of Biochemistry	1968-	
28	Journal of Chemical Society Faraday Transactions 2	1982-1989	
29	" Parkin Transactions 2	1981-1998	
30	Journal of Inorganic Chemistry, Inorganic Physical Theore	1966-71	
31	Journal of Molecular Biology	1974-	
32	Journal of Organic Chemistry	1950-	
33	Life Sciences	1975-	
34	Organometallics	1988-1994	
35	Tetrahedron Letters	1964-2001	
36	粉体工学会誌	1995-2002	

総合研究棟3階 メディア閲覧室 紹介

平成15年10月、総合研究棟3階に電子図書館「メディア閲覧室」がオープンしました。本学学生、教職員が利用できるパソコン、プリンター、学習・研究個室が備付てあります。どうぞご利用ください。

■利用時間

平成16年3月まで…平日 9:00～17:00

平成16年4月から…平日 9:00～20:00

(8月、1月～3月は平日9:00～17:00)

- 自動ドア右脇のカードリーダーにIDカードを讀込ませて、暗証番号（数字4桁）を入力すると自動ドアが開きます。学生は左側、教職員は右側のカードリーダーです。



- 入口にある管理用パソコンにIDカードを讀込ませ暗証番号を入力するとパソコンの電源をONにできます。利用が終わったら、このパソコンで電源をOFFにします。利用できるパソコンは45台あり、WEB閲覧・メールなどのネットワーク利用、Word、Excelを利用したレポート作成等ができます。

- 個室は10室あり、各室の机には電源と情報コンセントがあります。現在ネットワークは調整中につき、利用できません。エアコンもついています。利用が終わったらスイッチを切ってください。



Library Information of NUT

創刊号・隔月刊行 平成16年2月23日発行

編集・発行 長岡技術科学大学附属図書館 <http://lib.nagaokaut.ac.jp/>

940-2188 長岡市上富岡町1603-1

Tel(0258)47-9264 Fax(0258)47-9060

e-mail service@lib.nagaokaut.ac.jp